

【記載例①】退職等により普通徴収（本人納付）とする場合（届出書P15）

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

※11月1日以降に提出される場合は次年度の特別徴収の異動にも反映します。

出雲市長 宛（市民税課） （693-8530 鳥根県出雲市今市町70番地）		給与（特別義務者） 支払者	所在地 〒693-0001 出雲市今市町70番地		特別徴収義務者 指定番号 75010305			
フリガナ 〇〇カブシキカイシャ			担連 当絡 者先	所 属 氏 名 電 話	給与係 出雲花子 0853-〇〇-1111 内線（ ）			
氏名又は名称 〇〇 株式会社								
個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1								
給与所得者	特徴番号	1	（ア） 特別徴収税額 （年税額） 94,000 円	（イ） 徴収済税額 6 月から 8 月まで 23,800 円	（ウ） 未徴収税額 （ア）－（イ） 9 月から 5 月まで 70,200 円	異 動 年月日 令和7 年 8 月 15 日	異 動 の 事 由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由 〔 〕	異動後の未徴収税額 の徴収方法 1. 特別徴収継続 3. 普通徴収 （本人納付）
	フリガナ	イズモイチロウ						
	氏 名	出雲 一郎						
	生年月日	平成2 年 2 月 22 日						
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1						
	受給者番号							
	1月1日現在の住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地						
異動後の住所	同上							

十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、 月割額 円を （納入期限分）から 連絡済みです。	
新しい勤務先 （特別徴収義務者）	特別徴収義務者 指定番号	（新規） 個人番号	
	所 在 地	〒	
	フリガナ		
	氏名又は名称	担連 名 電話	受給者番号
		内線（ ）	納入書の要否 （新規の場合のみ記載） ☐ 右から 番号を 記 入 1. 必要 2. 不要

今年度特別徴収該当ではなく税額が不明な方については、税額を空欄で提出してください。
（給与支払報告書を特別徴収で提出したが、普通徴収へ切り替える場合等。）

2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分） で納入します。	
理 由	☐ 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 右から 番号を記入 2. 異動が令和8年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 （上記（ウ）と同額）
		月 日	円

3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄	
理 由	☐ 1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 右から 番号を記入 2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため	現年度 （令和7年度） 特徴（ ）・処理不要	特落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし
		新年度 （令和8年度） 特徴（ ）・処理不要	特落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし

【記載例②】 給与所得者（従業員）の残りの税額を一括徴収して納入する場合（届出書P15）

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

※11月1日以降に提出される場合は次年度の特別徴収の異動にも反映します。

出雲市長 宛（市民税課） （693-8530 鳥根県出雲市今市町70番地）		給与 （特別 義務 徴収者） 支払者	所在地		〒693-0001 出雲市今市町70番地		特別徴収義務者 指 定 番 号		75010305	
フリガナ			〇〇カブシキカイシャ		担 連 所 属 氏 名 電 話	給与係 出雲花子 0853-〇〇-1111 内線（ ）				
氏名又は名称			〇〇 株式会社							
個人番号又は法人番号			1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1		当 絡 者 先					
給与 所得 者	特 徴 番 号	1		(ア)	(イ)	(ウ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収税額 の徴収方法	
	フリガナ	イズモイチロウ								
	氏 名	出雲 一郎		特別徴収税額 (年税額)	徴収済税額 (年税額)	未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収税額 の徴収方法	
	生 年 月 日	平成2 年 2 月 22 日								
	個 人 番 号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1		94,000 円	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	令和7 年 8 月 15 日	1 右から 番号を 記入 〔 〕	2 右から 番号を 記入 〔 〕	
	受給者番号									
	1 月 1 日 現在の住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		23,800 円	70,200 円	令和7 年 8 月 15 日	1 右から 番号を 記入 〔 〕	2 右から 番号を 記入 〔 〕		
異 動 後 の 住 居 所	同上									

十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

1. 特別徴収継続の場合										
新しい 勤務先 （特別 徴収 義務者）	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規		個 人 番 号 又は法人番号						新しい勤務先へは、 月割額.....円を 〔 〕月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。 受給者番号 納入書の要否 （新規の場合のみ記載） 〔 〕右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要
	所 在 地	〒		担 当 者 連絡先	所 属					
	フリガナ			氏 名						
	氏 名 又 は 名 称			電 話	内線（ ）					

2. 一括徴収の場合									
理 由	1 右から 番号を記入	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和8年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 〔 9 〕月分（翌月10日納入期限分） で納入します。	
						9 月 15 日	70,200 円		

3. 普通徴収の場合									
理 由	〔 〕 右から 番号を記入	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため				※市町村 記入欄	現年度 (令和7年度)	特 落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし 特徴（ ）・処理不要	
							新年度 (令和8年度)	特 落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし 特徴（ ）・処理不要	

【記載例③】 給与所得者（従業員）が新勤務先での特別徴収継続を希望している場合（届出書P15）

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

※11月1日以降に提出される場合は次年度の特別徴収の異動にも反映します。

出雲市長 宛（市民税課） （693-8530 鳥根県出雲市今市町70番地）		給与（特別義務） 支払者	所在地		〒693-0001 出雲市今市町70番地		特別徴収義務者 指定番号		75010305	
フリガナ			〇〇カブシキカイシャ		担連 当絡 者先	所 属 氏 名 電 話	給与係 出雲花子 0853-〇〇-1111 内線（ ）			
氏名又は名称			〇〇 株式会社							
令和 7 年 8 月 31 日提出			個人番号又は法人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1					
給与 所得 者	特徴番号	1		(ア)	(イ)	(ウ)	異 動 年月日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収税額 の徴収方法	
	フリガナ	イズモ イチロウ								
	氏 名	出雲 一郎		特別徴収税額 (年税額)	徴収済税額 (年税額)	未徴収税額 (ア) - (イ)				
	生年月日	平成2 年 2 月 22 日								
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1		94,000 円	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	令和7 年 8 月 31 日	1 右から 番号を 記入 〔 〕	1 右から 番号を 記入 〔 〕	
	受給者番号									
	1月1日 現在の住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		23,800 円	70,200 円					
異動後の 住 所	同上									

十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

1. 特別徴収継続の場合												
新しい 勤務先 （特別徴収義務者）	特別徴収義務者 指定番号	75015000		新規	個人番号 又は法人番号	1 1 2 2 3 3 4 4 5 5 6 6 7				新しい勤務先へは、 月割額 7,800 円を 9 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		
	所在地	〒693-0000 出雲市今市町〇〇番地		担当者 連絡先	所属	人事部				受給者番号 123-4567		
	フリガナ	△△カブシキガイシャ			氏名	出雲 三郎						
	氏名又は名称	△△株式会社			電話	0853-〇〇-1234 内線（ ）						
										納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	☐ 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合									
理 由	☐	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため				徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 ☐ 月分（翌月10日納入期限分） で納入します。	
		2. 異動が令和8年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				月 日	円		

3. 普通徴収の場合									
理 由	☐	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため				※市町村 記入欄	現年度 (令和7年度)	特落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし 特徴（ ）・処理不要	
		2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため					新年度 (令和8年度)	特落・転勤・退職一括 特上・普徴・課税なし 特徴（ ）・処理不要	
		3. 死亡による退職であるため							

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

※11月1日以降に提出される場合は次年度の特別徴収の異動にも反映します。

出雲市長 宛（市民税課） （693-8530 鳥根県出雲市今市町70番地） 令和 年 月 日提出		給与（特別徴収者） 支払者	所在地		〒										特別徴収義務者 指 定 番 号				
			フリガナ												担 連 当 絡 者 先	所 属 氏 名			
			氏名又は名称													電 話		内線（ ）	
			個人番号又は法人番号																
給与所得者	特 徴 番 号											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由 []	異動後の未徴収税額 の徴収方法 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		
	フリガナ																		
	氏 名																		
	生 年 月 日	年 月 日																	
	個 人 番 号																		
	受給者番号																		
	1 月 1 日 現在の住所																		
異 動 後 の 住 所																			

1. 特別徴収継続の場合												新しい勤務先へは、 月割額.....円を [] 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。 受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載) [] 右から 番号を 記 入 1. 必要 2. 不要																					
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規										個 人 番 号 又は法人番号										担当 者 連 絡 先	所 属										
	所 在 地	〒																					氏 名										
	フリガナ																						電 話	内線（ ）									
	氏 名 又 は 名 称																																

2. 一括徴収の場合												左記の一括徴収した税額は、 [] 月分（翌月10日納入期限分） で納入します。													
理 由	[] 右から 番号を記入	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和8年 1 月 1 日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)											
												月 日		円											

3. 普通徴収の場合												※市町村記入欄										現年度 (令和7年度) 特 徴 () ・ 処理不要										特 徴 () ・ 処理不要									
理 由	[] 右から 番号を記入	1. 異動が令和7年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和8年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため 3. 死亡による退職であるため										新年度 (令和8年度)										特 徴 () ・ 処理不要										特 徴 () ・ 処理不要									

十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）